

2020年12月16日

Arçelik A.S.

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

トルコのアルチェリクと日立グローバルライフソリューションズが 日本国外の白物家電事業で合併会社を設立

世界最大の白物家電市場であるアジア・太平洋地域を代表する企業が誕生
競争力あるサプライチェーンを共同で構築し、日立ブランド製品のグローバル販売を拡大

Arçelik A.S. (CEO:ハカン・ブルグルル/本社:トルコ共和国イスタンブール/以下、アルチェリク)と、日立グローバルライフソリューションズ株式会社(取締役社長:谷口潤/以下、日立 GLS)は、合併会社設立に合意し、株式譲渡契約を締結しました。本契約では、日立 GLS が新会社を設立し、日本国外の白物家電事業を移管するとともに、その株式の 60%をアルチェリクに譲渡することなどを定めています。今後、両社は 2021 年春の合併会社設立をめざして必要な手続きを進めます。

アルチェリクと日立 GLS は、両社の強みをいかし、競争力のあるサプライチェーンを構築します。また、新たな市場への参入、取扱製品の拡大、販売能力の向上により、成長機会を創出します。

譲渡価額は、移管する事業の事業価値の 60%である 3 億ドル(約 315 億円)です。最終的な譲渡価額は新会社設立時の純有利子負債、純運転資本および少数株主持分の調整を通じて確定した額となる予定です。

アルチェリクは、欧州を中心に世界 145 カ国以上で家電事業を展開しており、近年、南アジアなどでも力強い成長を実現しています。一方、日立 GLS は、東南アジア、中東地域を中心に白物家電事業を展開し、ハイエンドブランドとして高く評価されています。両社はそれぞれの販売地域と製品ラインアップが補完的であり、協業によって高い経営シナジーを創出できると判断し、今回の合意に至りました。合併会社は、日本国外における日立ブランドの白物家電製品(冷蔵庫、洗濯機、掃除機など)の製造と販売を行い、アフターサービスを提供します。

合併会社には、日立 GLS の海外グループ会社 12 社(製造会社 2 社と販売会社 10 社、従業員約 3,800 名、売上高 1,000 億円超)が移管されます。両社の販売網を活用し、東南アジア、中東に加えて、欧州、南アジア、アフリカ市場でも日立ブランド製品の販売を拡大します。また、研究開発、調達機能や生産システムといった事業基盤においても、両社の知見を融合してサプライチェーンを最適化し競争力強化を図ります。

さらに、両社は持続可能な社会の実現に貢献するという事業ビジョンを共有しており、サステナビリティを戦略の中核に据え、家庭におけるエネルギー効率化を実現するソリューションなどを開発、提供することで、白物家電市場における優位性を獲得します。

■両社首脳からのコメント

コチ・ホールディングス(アルチェリクの子会社)

消費財グループ プレジデント:ファーティ・ケマル・エビチリオール

この合弁会社は、私たちの「シルクロード戦略」における重要な成果の一つです。アジア・太平洋地域の家電市場は、中間所得層の増加、販売チャネルの発展、所得の増加、ライフスタイルの変化により、力強く成長しています。私たちのグローバルな知見と、日立の市場ポジションとブランド資産を融合させ、世界各地の市場ニーズに対応してまいります。

アルチェリク CEO:ハカン・ブルグルル

日立 GLS は東南アジアで強い存在感があり、急成長を続けるアジア市場において、ハイエンドの白物家電製品を提供しており、地域、ブランド、および製品で、アルチェリクの戦略と適合するパートナーです。この歴史的な合弁事業は、世界で有数の家電企業をめざす我々の挑戦において、大きな一歩です。合弁会社は、アルチェリクと日立のグローバル戦略を大きく前進させます。実績のある2社の合弁が生み出すシナジーによって、将来の成長を確固たるものとします。

株式会社日立製作所(日立 GLS の親会社) 執行役副社長:小島啓二

本日、高品質とオペレーション効率に定評のあるアルチェリクとの合弁会社設立について合意することができ、大変うれしく思います。

日立グループは、ITをはじめとする広範な技術ポートフォリオを活かして地域の社会課題を解決する「社会イノベーション事業」によって、持続可能な社会の実現に貢献することをめざしています。COVID-19によるパンデミックでテレワークが新たな常態となる中、家庭生活をより安心して快適にすることを使命とする日立 GLS の白物家電事業は、日立グループにとって戦略的に重要な位置付けにあります。

今回の合弁会社設立により、日立ブランドの白物家電をより広い地域にお届けし、人々の QoL 向上に貢献してまいります。

日立 GLS 取締役社長:谷口潤

販売網と製品戦略において補完関係にあるアルチェリクと、合弁会社設立の合意に至ったことをうれしく思います。両社の持つ強みを最大限に活かして、グローバルでの家電事業の競争力を強化してまいります。また、両社の技術を活用することで生活者のニーズに応え、人々の QoL に貢献する製品、サービスの開発にも努めてまいります。

■アルチェリクについて

アルチェリクは、12 のブランド (Arçelik、Beko、Grundig、Blomberg、ElektraBregenz、Arctic、Leisure、Flavel、Defy、Altus、Dawlance、Voltas Beko)、34 カ国での営業・マーケティング拠点、8 カ国 22 カ所の生産拠点を保有しており、32,000 人を超える従業員が 145 カ国以上において製品、サービスを提供しています。ヨーロッパでは白物家電メーカーとして第 2 位のマーケットシェア(数量ベース)があり、2019 年の連結売上高は 50 億ユーロに達しました。売上の約 70%は海外事業にて生み出されています。また、トルコにおける研究開発のリーダー的存在で、3,000 以上の国際特許を保有しており、1,600 人の研究者がトルコ国内 15 拠点の研究開発&デザインセンターおよび 5 カ国の R&D 拠点にて従事しています。

アルチェリクは、Dow Jones Sustainability Index 2020 の耐久家電製品分野において 2 年連続で Industry Leader に選出されています。また、PAS 2060 Carbon Neutrality Standard に基づき、排出権取引によって自社のグローバル生産拠点における 2019 年、2020 年のカーボンニュートラルを達成しました。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
